飛天ジャパン株式会社

Salesforce の多要素認証は 2022 年 2 月 1 日以降必須化と公表されております。弊社の FIDO キーは Salesforce と連携し、多要素認証(MFA)を実現できます。

本資料は、Windows10の環境で、Salesforce へ FIDO キーの追加及び設定方法を説明します。

下記目次のとおりで説明します。

1. 事前準備	2
1.1. U2F セキュリティキーの有効化(Salesforce 管理者側)	2
1.2. 各ユーザーに FIDO キーを配布	2
2. 設定方法(Salesforce 管理者側)	
2.1. ログインユーザーに多要素認証を設定	
3. 利用方法	6
3.1. 各ユーザーが利用する FIDO キーの登録(初回のみ)	6
3.2. FIDO キーで Salesforce 登録(2 回目以後)	
4. よくある質問	
質問1:セキュリティキーを登録する際に、「使用できません」エラーが発生	
質問 2 : FIDO キーが紛失した場合は、どうすれば良いでしょうか。	
質問 3 : FIDO キーと [Salesforce Authenticator] を併用可能でしょうか	?12

1. 事前準備

1.1. U2F セキュリティキーの有効化(Salesforce 管理者側)

1、Salesforce 管理者でログイン後、画面右上にある [設定] (歯車アイコン)をクリックします。

\leftarrow	\rightarrow	C	ଜ	ĉ	https://d1	ttps://d1000000j5rzeas.lightning.force.com/lightning/page/home							٢ò		£≞	Ē	6		
٠					Q、検索						*				?	¢	Ļ	6	Â
	サー	-ビス	7	t−⊿	Chatter	グループ	~	ファイル 🗸	取引先 🗸	取引先責任者	Ø	設定			-	ß	-	0	,
Ľ	ご							現在の	マブリク	->ə	ンの部	史定			11:1110-				
0 個0 							¢	マーク	ティ	ング語	定		鄙の	Todo					

- 2、 [クイック検索] ボックスに「セッションの設定」を入力し、[セッションの設定]を開きます。
- 3、[ユーザが物理的なセキュリティキー (U2F) を使用して ID を検証できるようにする] を選択して、 保存します。

Lightning コンボーネントフレームワークのコンテンツ配信ネットワーク (CDN) を有効化
ID 検証
(i) これらの設定は、 <u>[ID 検証]</u> にもあります。どちらの場所でもこれらの設定を変更できます。
🐷 ユーザはテキスト (SMS) で ID を検証する 👔
🤍 他の方法が登録されている場合、メールによる ID 検証を防止する i
□コールアウトから API ログインするためのセキュリティトークンが必要(API パージョン 31.0 以前)
✓ ユーザが物理的なセキュリティキー (J2F)を使用して ID を検証できるようにする
□ ユーザが証明書を使用して認証できるようにする

1.2. 各ユーザーに FIDO キーを配布

各ユーザーに利用する FIDO キーを配布してください。

※ 弊社が検証した FIDO キーの型番は「A4B」と「K45」です。



※ FIDO キーの裏面に番号が印字されます、管理しやすいため、ユーザーと FIDO キー番号の一覧を 作成して方がお勧めします。

2. 設定方法(Salesforce 管理者側)

2.1. ログインユーザーに多要素認証を設定

4、 Salesforce 管理者でログイン後、画面右上にある [設定] (歯車アイコン)をクリックします。

\leftrightarrow) C \Leftrightarrow	https://d10000000j5rzeas.lightning.force.com/lightning/page/home	to te 🖻 😩 …					
	Q 検索	*• 🗄 🐟 ? 🔯 🖡 🐻					
サービス ホ	ーム Chatter グループ v ファイル v 取引先 v 取引先責任者						
商談 重要案件 ・並び替え基準:商談名・検索条件:私の まーくの売却、高マスマロ、田利、コマーブ、教教部 びつから、高マスマロ、田利、コマーブ、教教部							

5、 [クイック検索] ボックスに「権限セット」と入力し[権限セット]を開きます。

*	Q. [設定]を検索	🗄 🗠 ? 🌣 🐥 🗔
設定ホーム	オブジェクトマネージャ 🗸	
Q 権限セット ✓ ユーザ		作成 👻
権限セット 権限セット グループ		

6、新しい権限セットを作成する場合は、[新規] ボタンをクリックします。

※当該ユーザに適用する既存の権限セットを設定する場合は、このステップをスキップしてください。

▲ 設定 権防	セット		
権限セット	、 限セットの作成、表示、および管理ができ	itaj.	<u>เอ๙-ฃอ∧ม</u> ታ 🤨
さらに、Salesforce/ Google Play からダ	A モバイルアプリケーションを使用してユー ウンロードしてください: <u>iOS Android</u> マト ✔ 編集 副除 新規ビューの作成	ザに権限セットを割り当てることができます	。SalesforceA は App Store または
新規	ABCDEFGHIIJK	L M N O P Q R S T U V	W X Y Z アカサタナハマ ヤラワその他 すべて
() アクション	権限セットラベル↑	説明	51222
	An alytics の参照のみユーワ B2B Marketing An abdics	参照のかう1センスアプリケージョンのユーー B2B Marketing Analytics (フクトセスレーー	Analytics view Unly Embedded App
<u>ר שני</u>	CRM ユーザ	ユーザが Sales Cloud または Service …	ORM User

例:MFA_Testを入力し、[保存]をクリックします。

・ 設定 権限セッ		
^{難肥空ト} 作成		このページのヘルフ 🥝
	保存」(キャンセル	
権限セット情報の入力		= 必須情報
表示ラベル	MFA_Test	
API 参照名	MFA_Test	
	i	
記[19]	MEAJest	
セッションの有効化が必要		
この権限セットを使用す	するユーザ種別の選択	
この権限セットを使用する	のは誰ですか?	
- この権限セットを異なる: - 1 つのライセンスの種類(- この権限セットライセンス	ューサおよび権限セットライセレスを持つ複数のユーサに割り当てる場合、[ーーなしー-] を選択します。 のみを持つユーザにこの権限 2ットを割り当てる場合、特定のユーザライセンスを選択します。 、を自動的に権限セットに割り当てる場合、特定の権限セットライセンスを選択します。	
権限セットライセンスとは?	詳細はこちら。	
57622	<u>−-72L</u>	
	保存 キャンセル	

7、 システム欄の [システム権限] のリンクをクリックします。

システム	
レコード、ユーザ管理などすべてのアブリケーションに適用する設定 詳 <u>細はこちら</u>	<u>システム権限</u> (すべてのデーなの編 集) などアプリケーション全体に適用するアケションを 実行するアクセス権限 サ <u>ービスプロバイダ</u> シングルサインオンを使用してユーザがその他の Web サイトに切り替える ための権限です。

8、 [編集]ボタンをクリックします。

2 設定 権限セット		
<mark>権限セット</mark> MFA_Test Q. 設定の検索	*	このページのヘルブ 🕑 コピー 削除 ブロパティを編集 創り当ての管理
<u>権限セット概要</u> > システム権限 _システム権限		漏失
▼ システム		
権限の名前	有効 訴	[8月
[設定] でデータカテゴリを表示	i [7	・ タカテゴリ ページを表示します。
[表示先]リストを非表示	投	稿の閲覧者の数と名前を非表示にして、非公開グループのプライバシーを向上させます。
AI インサイトオブジェクトの作成	1	ンサイト、値、理由、フィードバックなど、AI レコードインサイトに関連付けられたオブジェクトを作成します。

9、 [ユーザインターフェースログインの多要素認証]をチェックし、 [保存] をクリックします。

®₽ෟト 1FA_Test		このページのヘルプ 🥝
🔍 設定の検索	×	コピー 削除 プロパティを編集 割り当ての管理
限セット概要 > システム権利	₹ 💌	
システム権限		保存 キャンセル
/ システム		1
権限の名前	有効	計 <mark>期</mark>
[設定]でデータカテゴリを表示	l	データカテゴリ」ページを表示します。
[表示先]リストを非表示		投稿の閲覧者の数と名前を非表示にして、非公開グループのプライパシーを向上させます。
	/	省略
ユーザインターフェースで多要素認 証を管理		ューザインターフェースのツールを使用して多要素認証を管理し、ユーザサポートを提供します。
ユーザインターフェースログインの多 要素認証		ユーザは Salesforce 組織にロゲインするときにユーザ名とパスワードに加えて他の検証方法を提供する必要 があります。
ユーザに非公開接続の変更を許可		メタデータ API、Tooling API、および Connect APIを使用してユーザが非公開接続を変更できるようにします。
	UPA_Test AFA_Test AFA_Test AFA_Test Q 設定の検索 Q 設定の検索 Bteonを使いていていていていていていていていていていていていていていていていていていて	 課をか AFA_Test Q 設定の検索 ※ 課定の検索 ※ 課定の検索 ※ ジステム権限 ▼ システム権限 システム を提の名前 有効 [設定] でデータカテゴリを表示 [設定] マデータカテゴリを表示 [表示先] リストを非表示 1-ザインターフェースで多要素認 1-ザインターフェースロダインの多 ▼ コーザに非公開接続の変更を許可

10、確認画面を確認し、[保存]をクリックします。

リエンスに影響する可能	性があります。	FLY 10-471400 C / T) 1009 C T / Y T)
アプリケーション権限	システム権限 ユ ^{ーサインターフェースログ} 証	オブジェクト権限 化の多要素認
無効		
アプリケーション権限	システム権限	オブジェクト権限

11、 [割り当ての管理] ボタンをクリックします。

権限セット MFA_Test			
Q 設定の検索	🛞 コピー 削除 プロパティを編集	割り当ての管理	

12、 [割り当てを追加] ボタンをクリックし、利用するユーザをチェックし、 [割り当て] をクリックします。



3. 利用方法

3.1. 各ユーザーが利用する FIDO キーの登録(初回のみ)

1、各ユーザーが Salesforce のログイン画面でユーザ名とパスワードを入力して、ログインします。

Ö	https://login.salesforce.com/?locale=jp 🗔 🏢 🖉
	salesforce
	ユーザ名
	(ingilifacionale)
	パスワード
	ログイン
	□ ログイン情報を保存する

される場合	は、「別の検証方法を選択」をクリックします。
	Salesforce Authenticator を接続
	セキュリティの都合上、Salesforce Authenticator をアカ ウントに接続する必要があります。アプリケーションから ID の検証が必要なときに通知が送信され、1回のタップ のみで検証できます。ロケーションサービスを有効にし、 信頼できる場所からアプリケーションを使用して自動検証 することもできます。アプリケーションから、代替検証方 法として使用するコードが提供されます。 1. App Store または Google Play から Salesforce Authenticator をダウンロードし、モバイルデバイス にインストールします。
	 アプリケーションを開き、アカウントをタップして追加してください。 アプリケーションに一意の2語の語句が表示されます。
	9。下記の諸句を入力しま9。 2 語の語句
	キャンセル 接続
	別の検証方法を選択

3、 [Universal Second Factor (U2F) キーを使用]を選んで、 [次へ] ボタンをクリックします。

salesforce
検証方法を選択してください
ID をどのような方法で検証しますか? 〇 Salesforce Authenticator モバイルアプリケーション を使用
 Universal Second Factor (U2F) キーを使用 認証アプリケーションからの確認コードを使用
次へ

2、下記画面が表示される場合は、[別の検証方法を選択]をクリックします。

4、 [セキュリティキーを登録] 画面が表示されます。 FIDO キーを接続して、 [OK] をクリックしてください。

5、下記画面が表示される場合は、[OK]をクリックしてください。



6、 [セキュリティキーにタッチしてください] 画面が表示されたら、FIDO キーにタッチしてください。



7、正しく登録されたら、[登録成功] 画面が表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



登録成功

8、Salesforceの画面が表示されます。

1、各ユーザーが Salesforce のログイン画面でユーザ名とパスワードを入力して、ログインします。

※この画面に、FIDO キーをタッチしないでください。

ĉ	https://login.salesforce.com/?locale=jp 🗔 📰 🖉
	salesforce
	ユーザ名
	(ing it is a start in the start in the start in the start is a start in the
	パスワード
	ログイン
	□ ログイン情報を保存する

2、下記画面が表示されますので、FIDO キーをタッチしてください。

salesforce
ID を検証
Windows セキュリティ X
本人確認をしています
https://ftsafe.my.salesforce.com にサインインしてください。
この要求は、Microsoft Corporation によって発行された Msedge から取 得されました。
ð
セキュリティ キーにタッチしてください。
キャンセル
別のユーザ名でログイン

3、正しく検証できたら、Salesforceの画面が表示されます。

4. よくある質問

質問1:セキュリティキーを登録する際に、「使用できません」エラーが発生

詳細:ユーザーのセキュリティキーを登録する際に、「このセキュリティキーは使用できません。別のセキュリ ティキーを使用してください。」エラーが発生します。暫くすると、「登録試行の期限が切れました」エラーに代 わります。

セキュリティキーを登録	セキュリティキーを登録	
Windows セキコリティ × セットアップの統行 日	ID の検証に使用できるように、セキュリティキーを登録 します。 セキュリティキーを USB ボートに挿入します。このキー にボタンがある場合は、そのボタンを押します。	
このセキュリティ キーは使用できません。別の セキュリティ キーを使用してください。 キャンセル	会員試行の解視が切れました。 周試行	
	後で調焼	

回答:ご利用している FIDO キーが U2F を対応していない可能性が考えられます。 下記方法で確認してください。

- 1、 https://fido.ftsafe.com/get-security-key-information/ にアクセスします。
- 2、 https://download.ftsafe.com/files/FIDO/FidoBasicInfoMonitor.exe より
- [FidoBasicInfoMonitor.exe] をダウンロードしてください。
- 3、 [FidoBasicInfoMonitor.exe] を実行し、FIDO キーを接続して、

```
[authenticatorGetInfo] に [U2F] が表示された場合は、利用可能です。
```

🔛 FidoBasicInfoMonitor X			
hardware info	FIDO2 Certifica	ation U2F Certification	
Item	٨	Value	
Device name	F	FIDO	
VID	0	096E	
PID	0	0854	
Firmware Version	n 3	3204	
OTP Version	2	2018	
authenticatorGe	tInfo 1	1: U2F_V2 FIDO_2_0	
	2	2: credProtect hmac-secret	
	3	3: 833B721AFF5F4D00BB2EBDDA3EC01E29	
	4	4: rk=true up=true uv=false plat=false clientPin=false	
	5	5: 2048	
	e	6: 1	
	7	7: 10	
	8	8: 96	
	9	9: usb	
	1	10: alg=-7 type=public-key	
<			3

もし U2F が表示されていない場合は、該当 FIDO キーが Salesforce に利用できません。

質問2: FIDOキーが紛失した場合は、どうすれば良いでしょうか。

回答: Salesforce 管理者でログインして、該当ユーザーの設定画面に [セキュリティキー (U2F)]の右側の [削除] をクリックすると、FIDO キーが削除できます。

設定 ユーザ	
アプリケーション登録: ワンタイムパスワード認証	<u>[接続]</u> <mark>1</mark>
アプリケーション登録: Salesforce Authenticator	[接続]
セキュリティキ〜 (U2F)	<u>[削除]</u> i
Lightning Login	<u>[登録]</u> <mark>1</mark>
仮の確認コード(1 ~ 24 時間後に有効期限切れ)	<u>[生成]</u> <mark>1</mark>

FIDO キーを入手したら、再度登録すれば、利用可能になります。

質問 3: FIDO キーと [Salesforce Authenticator] を併用可能でしょうか?

回答:はい、可能です。

既に [Salesforce Authenticator] を利用している場合は、下記方法で登録できます。

1、Salesforceのログイン画面でユーザ名とパスワードを入力します。

ĉ	https://login.salesforce.com/?locale=jp 🗔 🖺 🖉
	salesforce
	ユーザ名
	(haithining)a
	パスワード
	ログイン
	□ ログイン情報を保存する

2、 [モバイルデバイスを確認] 画面の下に [お困りですか] をクリックし、「別の認証方法を使用してく ださい」をクリックするします。



 3、 [Universal Second Factor (U2F) キーを使用]を選択して、[次へ]をクリックすると、 FIDO キーの登録や認証ができます。

